

# 令和2年度事業報告

## 1 令和2年度事業報告書

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月31日

### [総括事項]

東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所の事故から10年目を迎え、未だ森林整備の推進や風評の払拭、きのこ類の生産振興など課題が山積している中、当協会は、公益社団法人への移行後8年目を迎えた県内最大の林業団体として、林業関係機関・団体等と緊密な連携を図りながら、豊かで活力ある森林を次の世代に引き継いでいけるよう、次に掲げる4つの柱で各種事業を積極的に展開してまいりました。

#### 1 人づくり（森林整備の推進と森林・林業の振興）

「緑の雇用事業」等により林業に必要な資格や技能の取得を目的とした研修の実施に加え、新規林業就業希望者を対象に林業就業支援講習を開催したほか、高校生を対象とした林業体験講習や林業に関心のある女性に向けたイベントを開催し、本県森林・林業の復興・再生を担う林業就業者の確保・育成を図るとともに、「林業福島」の発行をはじめ各種表彰事業を実施するなど普及啓発活動を積極的に展開しました。

#### 2 心づくり（緑化の推進）

「緑の募金」を活用した緑の少年団の育成や地域の緑化活動等の支援に加え、海岸防災林復興に向けた民間参画を促進する企業等による植樹活動を支援するなど県民参加による森林づくりを推進したほか、平成30年度に行われた全国植樹祭の開催理念を継承しつつ、ふくしまの復興と未来を見据えた森林づくり活動などに取組みました。

#### 3 産地づくり（きのこ類の振興）

県オリジナル品種の産地化やきのこ生産の再開・振興を図るため、きのこ生産経費の負担軽減や放射能測定器等による安全性の確認に取り組むとともに、きのこ栽培技術の向上を支援したほか、きのこ料理コンクールの開催、消費地でのPR活動など、県産きのこに対する理解促進と消費拡大を図りました。

#### 4 県土づくり（測量設計調査等の実施）

集中豪雨等による被災森林の早期復旧を図るための測量設計事業、森林整備と放射性物質対策を一体的に実施する「ふくしま森林再生事業」を積極的に受託し、県民の安全・安心を確保する県土づくりを推進しました。

令和2年度の事業推進に当たりましては、県、市町村をはじめ、会員の皆様のご理解とご支援・ご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

## [組織体制]

### 1 会員

(単位：機関・団体等)

区 分		令和2年 4月1日現在	令和2年度中増減			令和3年 3月31日現在
			増加	減少	計	
正 会 員		362	1	△1	0	362
内 訳	市町村会員	59	0	0	0	59
	林業改良普及会員	34	0	0	0	34
	公有林、公団造林会員	27	0	0	0	27
	森林土木会員	210	1	△1	0	210
	緑化会員	32	0	0	0	32
賛 助 会 員		64	1	△1	0	64
	一般会員	39	1	△1	0	39
	緑化会員	25	0	0	0	25
合 計		426	2	△2	0	426

### 2 役員

(単位：名)

区 分		令和2年 4月1日現在	令和2年度中増減			令和3年 3月31日現在
			増加	減少	計	
理 事		18	1	3	△2	16
監 事		3	1	2	△1	2
計		21	2	4	△3	18

### 3 事務局体制

(単位：名)

区 分		令和2年 4月1日現在	令和2年度中増減			令和3年 4月1日現在
			増加	減少	計	
正職員人数		20	2	4	△2	21
内 訳	管理部	4	1	1	0	3
	業務部	7	0	0	0	8
	緑化推進局	3	0	2	△2	3
	林業労働力確保支援センター	2	0	0	0	2
	きのこ振興センター	4	1	1	0	5

## 4 事務局となっている林業団体

(令和3年3月31日現在)

林業団体の名称	代表者	構成員	担当部局
福島県林業会議	齋藤 卓夫	10団体	管 理 部
福島県林研グループ連絡協議会	豊田 新一	12団体	〃
福島県林業経営者協会	小野 好郎	10名	〃
福島県森林土木建設業協会	菅家 洋一	167社	〃
福島県山地防災ヘルパー連絡協議会	高坂 進	91名	業 務 部
福島県森林経営管理推進協議会	齋藤 卓夫	10団体	〃
福島県きのこ振興協議会	渡部 正明	3団体	きのこ振興センター

## [会議の開催及び出席実績]

## 1 総会、役員会及び監事監査

## (1) 総会

区分	期 日	場 所	出席者	議 事
通常総会	令和2年 6月12日	福島市	303名	(議題) 1 令和元年度事業報告及び収支決算について 2 令和2年度会費の納入(案)について 3 令和2年度役員の報酬(案)について 4 役員の選任について (報告事項) 1 令和2年度事業計画及び収支予算について

## (2) 役員会

期 日	場 所	出席者	議 事
(第1回) 令和2年 5月26日	(書面 開催)	理事18名 監事 3名	(議題) 1 令和元年度事業報告及び収支決算について 2 特定資産の積立について 3 入会の承認について 4 優良事業者等の表彰について 5 役員候補者の選出について 6 令和2年度通常総会の開催について 7 感謝状の贈呈について

(第2回) 令和2年 6月12日	福島市	理事14名 監事 1名	(議題) 1 令和2年度通常総会提出議案について 2 令和2年度通常総会の運営について
臨時役員会 令和2年 6月12日	福島市	理事15名	(議題) 1 会長の選定について 2 副会長の選定について 3 専務理事の選定について 4 常務理事の選定について 5 顧問の委嘱について
(第3回) 令和2年 10月28日	福島市	理事14名 監事 2名	(報告事項) 1 役員の辞任について 2 令和2年度上半期職務執行状況報告について 3 コンプライアンス・プログラムの達成状況について
(第4回) 令和3年 3月 5日	福島市	理事12名 監事 2名	(報告事項) 1 役員の辞任について 2 職務執行状況報告について 3 コンプライアンス・プログラムの達成状況について (議題) 1 令和3年度事業計画及び収支予算(案)について 2 令和3年度会費の納入(案)について 3 令和3年度役員の報酬(案)について 4 諸規定の整備について

(3) 監事監査

期 日	場 所	議 事
令和2年 5月19日 及び20日	伊達市 古殿町 只見町	1 令和元年度事業報告書について 2 令和元年度決算諸表について

## [業務の適正を確保するための体制整備の概要]

### 1 決議内容の概要

#### (1) 規程等の整備

コンプライアンス規程(平成26年5月27日施行)第9条の規定に基づき

「令和2年度コンプライアンス・プログラム」を決定しました。

#### (2) 達成状況の報告

役員会へ次のとおり「令和2年度コンプライアンス・プログラム」の達成状況を報告しました。

令和2年10月28日 第3回役員会 令和2年度上期における達成状況

令和3年3月5日 第4回役員会 令和2年度における達成状況

### 2 運用状況の概要

「令和2年度コンプライアンス・プログラム」に基づき次のとおり実施しました。

#### (1) コンプライアンス改善委員会の開催

第1回(令和2年4月24日) 令和2年度取組内容の確認

第2回(令和2年9月30日) コンプライアンス自己点検結果

第3回(令和3年2月26日) 令和2年度達成状況の検証

及び令和3年度プログラムの検討

#### (2) 職員研修の開催

令和3年1月29日 部局長研修(交通安全、新型コロナウイルス感染症対策)

令和3年3月10日 情報セキュリティ研修

#### (3) コンプライアンス意識の点検

平成2年4月 「職員としての心構え」を作成、配付、説明

令和2年6月～7月 自動車運転免許証の有効期間の確認

令和2年7月～9月 交通事故防止コンクールへ参加 → 無事故達成で表彰

令和2年9月 チェックシートによる自己点検

#### (4) 内部検査の実施

平成2年4月 現物実査

令和2年5月 令和元年度決算検証(資産管理)

令和2年7月 令和2年度第1四半期検証(資産管理)

令和2年10月 令和2年度中間決算検証(資産管理)

令和3年1月 令和2年度第3四半期検証(資産管理)

[主な行事实績]

年 月 日	会 議 等	場 所
2. 4. 1	辞令、委嘱状、雇用通知書の交付式	福島市
4.16	ふくしま植樹祭実行委員会幹事会	〃
4.17	「林業福島」編集会議（書面開催）	〃
4.24	都道府県森林土木コンサルタント連絡協議会総会（書面開催）	〃
4.30	森づくり大賞審査会（書面開催）	〃
5.15	ふくしま植樹祭実行委員会（書面開催）	伊達市他
〃	福島県森林経営管理推進協議会総会（書面開催）	
5.19	緑の雇用事業担当者会議（オンライン開催）	
5.19～20	公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会 監事監査	
5.26	公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会 第1回役員会（書面開催）	福島市
〃	福島県森林土木建設業協会監事会、正副会長会議	
5.27	福島県林業経営者協会総会（書面開催）	
5.29	JA 農畜産物損害賠償対策福島県協議会総会	福島市
6. 3	（一社）福島県建設産業団体連合会総会	福島市
6.12	公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会 第2回役員会	〃
〃	公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会 通常総会	〃
〃	公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会 臨時役員会	〃
〃	福島県森林土木建設業協会総会、役員会（書面開催）	福島市
〃	（一社）全国林業改良普及協会総会（書面開催）	
6.19	ふくしま地域産業6次化推進協議会総会（書面開催）	
6.23	福島県首都機能移転促進県民会議総会（書面開催）	
6.25	（一社）全国森林土木建設業協会総会（書面開催）	
6.29	福島県緑の少年団活動コンクール審査会（書面開催）	
6.30	福島県林業会議総会	
7.1～3	「緑の雇用」指導員能力向上研修	
7. 6	フォレストワーカー研修開講式	〃
7. 3	福島県林研グループ連絡協議会総会	いわき市
7. 9	「ふくしまプライド。」販売力強化会議	福島市
〃	林業人材育成機能検討会会議	〃
7.10	「林業福島」編集会議	〃
7.15	国際協同組合デー記念フォーラム	〃
7.20	福島県森林土木建設業協会正副会長会議	〃
7.21	JA 農畜産物損害賠償対策福島県協議会総会	〃
7.30	福島県きのか振興協議会通常総会	〃

8. 4	福島県森林土木建設業協会合同部会	福島市
8. 6	福島県森林経営管理推進協議会要請活動	〃
8.24	緑の募金運営協議会	〃
8.24～25	東北・北海道治山林道協議会ブロック会議	岩手県
8.26	全国緑化推進委員会連絡協議会総会（書面開催）	
8.27	（公社）国土緑化推進機構総会（書面開催）	
8.27～28	東北4県森林土木コンサルタント連絡協議会	南相馬市他
8.31	全国緑の少年団連盟総会（書面開催）	
9. 1	ホンシメジ栽培実証モデル地区全体会議	郡山市
〃	フォレストリーダー研修開講式	〃
9. 3	原木椎茸再生産をめざす会ほだ木コンクール	二本松市
9. 4	福島県当初予算編成に対する要望聴取会	福島市
〃	福島県優良建設工事表彰式	〃
〃	林業人材育成研修会	須賀川市
9. 7	花いっぱいコンクール現地審査	福島市
9. 9	福島県学校関係緑化コンクール審査委員会	〃
〃	福島県森林土木建設業協会役員会、情報交換会	〃
9.10～11	山地災害対応現地検討会	会津若松市
9.15	林業人材育成機能検討会会議	福島市
9.16	（一社）日本治山治水協会理事会、総会	東京都
9.17	福島ロータリークラブ茂庭桜寄贈式	福島市
9.24	福島県森林土木建設業協会安全衛生研修会	〃
9.25	東北・北海道ブロック林業グループコンクール（書面開催）	
9.29	県財政援助団体監査（職員調査）	福島市
9.30	福島県森林土木建設業協会総務・人材育成部会	〃
10. 6	田村地方植樹祭	小野町
10. 7	森林・林業写真コンクール審査委員会	福島市
10. 9	ふくしまプライド。フードアクション推進協議会運営会議	〃
10.12	「林業福島」編集会議	〃
10.12,24,25	森林林業体験事業（会津農林高校）	会津坂下町
10.13	（一社）秋田県林業コンサルタント創立50周年記念式典	秋田県
10.13～16	森林作業道作設研修（初級）	いわき市
10.14	幼稚園「森の教室」	大玉村
10.15	会津若松市植樹祭	会津若松市
10.16	国土緑化運動・育樹運動ポスター原画審査会	福島市
10.17	緑の百景歩こう会	白河市
10.20	会津耶麻地方植樹祭	猪苗代町
10.21	きたかた豊かな森林づくり	喜多方市

10.22～23	全森建東北・北海道ブロック会議	広野町他
10.22	林業会館消防訓練	福島市
10.23	県北地方植樹祭	伊達市
10.25	相馬地方植樹祭	南相馬市
10.26	会津管内野生きのこ研修会	会津美里町
10.27	福島県林業コンクール審査委員会	福島市
10.28	公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会第3回役員会	〃
10.29	緑の写真コンクール審査会	〃
10.30	東北・北海道治山林道協議会要望活動	東京都
〃	南会津地方植樹祭	南会津町
11.3	森林の仕事ガイダンス	東京都
11.7	女性に向けたイベント（会津の伝統工芸に触れるバス旅）	会津若松市他
11.9	花いっぱいコンクール審査会	福島市
11.10	福島県林業会議政府要請活動	東京都
11.10～13	森林作業道作設研修（フォローアップ）	いわき市
11.11～12	福島県森林土木建設業協会技術研修会	長野県
11.13	小学校きのこ栽培課外授業（郡山市立安積第三小学校）	郡山市
11.15	福島県林業祭、林業関係表彰式、きのこ加工品PR配布及びきのこ展示	二本松市
11.17	福島県の復旧・復興を推進するための緊急要望	仙台市
〃	ふくしま産業賞専門委員会	福島市
11.18	子ども里山教育活動推進検討会	郡山市
〃	森林整備・治山事業促進議員連盟緊急決起大会	東京都
〃	2020 治山・林道のつどい	〃
〃	全森建技術・労働委員会	〃
11.19	日本林道協会総会	〃
11.20	花粉発生源対策普及イベント	三春町
11.21	政府予算の獲得にむけた要望聴取会	福島市
〃	日本自然保育学会（オンライン会議）	
11.23	福島県きのこ料理コンクール	郡山市
11.24	地球にやさしい温室効果ガス排出在り方検討会	福島市
11.26	職員懇談会	〃
11.27	みんゆう環境キャンペーン「緑の募金」寄贈式	〃
〃	花いっぱいコンクール表彰式	〃
11.30	福島県林業会議現地研修会	南相馬市他
12.4～5	「ふくしまプライド。PR事業」PR販売及び試食会（第1回）	東京都
12.5	ふくしま緑の写真コンクール表彰式	福島市
12.8	JA全農福島しいたけ生産販売協議会栽培講習会	郡山市
12.11	全国緑化推進委員会連絡協議会（オンライン会議）	

12.11	絆シンポジウム	いわき市
12.17	緑化推進事業担当者会議	郡山市
12.17～18	「ふくしまプライド。PR事業」PR販売及び試食会（第2回）	東京都
12.21	JA 農畜産物損害賠償対策福島県協議会総会	福島市
〃	林業人材育成機能検討会会議	〃
12.22	ホンシメジ生産者説明会	郡山市
1.13	（一社）日本治山治水協会理事会（オンライン出席）	東京都
1.14	福島県森林環境教育に関する検討委員会	福島市
1.15～16	「ふくしまプライド。PR事業」PR販売及び試食会（第3回）	東京都
1.18	「林業福島」編集会議	福島市
1.19	全日本ロータス同友会福島県支部「緑の募金」寄贈式	〃
1.22	森林づくり研修会	郡山市
1.26	地球にやさしい温室効果ガス排出あり方検討会（書面開催）	
1.27	子ども里山教育活動推進検討会	郡山市
1.28	幼稚園「森の教室」	会津若松市
〃	全森建理事会、常勤役員・事務局長等会議（オンライン出席）	
2.5	ふくしま産業賞表彰式	郡山市
2.12	緑の雇用全国担当者会議（オンライン開催）	
2.13	森林・林業担い手育成セミナー	郡山市
2.13～14	「ふくしまプライド。PR事業」PR販売及び試食会（第4回）	東京都
2.16	緑の提言・作文コンクール審査会	福島市
〃	福島県森林環境教育に関する検討委員会	〃
2.18	ふくしま復興・未来の森づくり基金運営委員会	〃
2.24	子ども里山教育活動推進検討会	郡山市
2.25	緑の募金運営協議会	福島市
〃	林業研究グループ等活動発表会（書面開催）	〃
3.5	公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会第4回役員会	福島市
〃	福島県森林土木建設業協会 正副会長会議	〃
3.10～11	情報セキュリティ研修	福島市他
3.12	きのこ料理コンクール全国大会	東京都
〃	花いっぱい運動県民運営協議会	福島市
3.19	福島県森林環境教育に関する検討委員会	〃
3.22	「ふくしまプライド。」販売力強化会議	〃
3.24	福島県地球温暖化対策の推進に係る検討会	〃
3.25	JA 農畜産物損害賠償対策福島県協議会総会	〃
3.31	退職辞令交付式、離任式	〃

（注）当協会が事務局となっている林業団体の会議等を含みます。

## I 森林整備の推進と森林・林業の振興（公益目的事業 1）

林業就業者に対する各種研修等の実施や森林・林業の振興に関する普及啓発活動の展開を通じて、新たな森林管理システムを担う意欲と技術力がある「人づくり」を推進した。

### 1 林業労働力確保対策の推進

#### (1) 林業に関わる雇用管理と労働環境の改善

林業就業支援地域アドバイザー2名により、林業に関わる雇用管理の改善と事業の合理化等に関する相談・指導等を行い、雇用環境の改善と林業事業体の体質の強化を支援した。

- ① 雇用管理改善等への相談・指導 6件  
新型コロナウイルス感染症対策に係る雇用調整助成金等の情報提供 6回
- ② 改善計画の策定支援 6件  
異業種からの参入希望事業体への説明 2件
- ③ 林業求職情報等の収集 185件

#### (2) 雇用情報と新規就業者支援

林業への就業希望者や就労に関心がある方に、就労の相談・指導や林業の雇用情報等の提供を行った。

- ① 林業求人情報等の提供 7件
- ② 森林の仕事ガイダンス（東京会場）  
期 日 令和2年11月3日  
場 所 東京都「東京国際フォーラム」  
相談者 21名
- ③ 林業新規就業支援研修
  - ・資格取得研修（伐木等業務に係る特別教育等） 20名受講
  - ・現地研修（OJT研修） 18名実施

#### (3) 林業作業に必要な資格取得と技能研修等

林業を担う新たな技術者の養成や若者の林業への参入及び林業就業者の定着を進めるため、各種研修等を実施した。

- ① 「緑の雇用」新規就業者育成推進事業
  - ・フォレストワーカー研修  
1年目研修生 24名、2年目研修生 18名  
3年目研修生 18名 合計 60名
  - ・指導員能力向上研修 9名

② 「緑の雇用」現場技能者キャリアアップ対策

- ・フォレストリーダー研修 22名

③ 林業労働者等研修事業（森林作業道作設研修）

- ・初級研修

期 日 令和2年10月13日～16日

場 所 いわき市田人町

参加者 8名

- ・フォローアップ研修

期 日 令和2年11月10日～13日

場 所 いわき市田人町

参加者 4名

④ 林業就業者キャリア形成支援事業

- ・林業人材育成研修

期 日 令和2年9月4日

場 所 須賀川市「福島空港公園21世紀建設館及び広場」

参加者 25名

- ・森林づくり研修会

期 日 令和3年1月22日

場 所 郡山市「ビッグパレットふくしま」

参加者 44名

(4) 林業雇用情報の収集・提供

「支援センターだより」(第36号)を令和3年3月に発行(600部)し、林業事業者等へ配布した。

2 高性能林業機械の導入推進

(1) 情報の収集・提供と普及啓発

高性能林業機械に関する新たな情報の収集と提供を行うとともに、高性能林業機械のPRのため制作したDVDを研修等で活用し普及啓発を図った。

3 普及啓発事業

(1) 「林業福島」の発行

県内唯一の林業情報誌「林業福島」を毎月1回2,500部発行した。

(2) 「ふくしま森林・林業写真コンクール」の実施

応募状況 人数 43名、作品数 88点

表彰式 令和2年11月15日（福島県男女共生センター）

(3) 森林・林業の普及啓発に寄与する表彰等の実施

- ① 未来の森づくりを支える高校生表彰への推薦  
会津農林高等学校森林環境科3年前田大輝さんが受賞した。
- ② 令和2年11月15日福島県林業コンクール（造林・間伐部門）の表彰
- ③ 森林環境教育支援調査発信業務を県から受託し、森林環境教育に関する検討委員会の運営及び教育機関の意見要望調査等を実施

(4) 林業技術の普及啓発に関する情報収集・提供

「林業新知識」毎月692冊、「現代林業」毎月76冊を配布  
その他普及関係図書290冊を斡旋

(5) 講習会・研修会の開催

- ① 安全衛生研修会（福島県森林土木建設業協会）

期 日 令和2年9月24日  
場 所 福島市「杉妻会館」  
参加者 28名

- ② 森林土木技術（現場）研修会（福島県森林土木建設業協会）

期 日 令和2年11月11日～12日  
場 所 長野県「林道施設災害復旧事業箇所」  
「災害関連緊急治山事業箇所」

参加者 5名

- ③ 花粉発生源対策普及イベント（（一社）全国林業改良普及協会委託事業）

期 日 令和2年11月20日  
場 所 三春町「コミュタン福島」  
参加者 約50名

(6) 要請活動の実施

- ① 森林経営管理の推進に関する要請活動

（福島県森林経営管理推進協議会）

令和2年8月6日 福島県農林水産部に対する要望

- ② 令和3年度福島県予算編成に対する要望聴取会（福島県林業会議）

令和2年9月4日 福島県議会各会派（4会派）に対する要望

- ③ 治山・林道事業の拡充に関する要請活動

（北海道・東北治山林道協議会）

令和2年10月30日 林野庁及び県選出国會議員に対する要望

- ④ ふくしまの森林・林業の復興に向けた緊急要望（福島県林業会議）

令和2年11月10日 復興大臣、林野庁長官及び県選出国會議員に対する要望

- ⑤ 福島県の復旧・復興を推進するための緊急要望  
(当協会、福島県森林土木建設業協会等)

令和2年11月17日 国土交通省東北地方整備局に対する要望

- ⑥ 令和3年度政府予算確保に関する要望活動  
令和2年11月21日 県選出国會議員に対する要望

#### 4 森林・林業担い手育成事業の実施

森林・林業に意欲と技術力を有する優れた担い手の育成・確保を支援するとともに、次世代のリーダーとなる人材の育成を図るため、次に掲げる取組を通じて森林・林業に関する情報を提供した。

##### (1) 森林林業体験事業の実施

- ・刈払機の取扱い等

期 日 令和2年10月12日

場 所 会津坂下町「会津農林高校」

参加者 20名（森林環境科1年生）

- ・伐木等業務

期 日 令和2年10月24～25日・11月6日

場 所 会津坂下町「会津農林高校」

参加者 23名（森林環境科2年生）

##### (2) 女性に向けたイベント「会津の伝統工芸に触れる小さなバス旅」の実施

- ・会津の伝統工芸の工場・店舗見学と竹細工体験ツアー

期 日 令和2年11月7日

場 所 会津若松市、喜多方市

参加者 16名

##### (3) 森林・林業担い手育成セミナーの実施

- ・「脱・国産材産地」時代の林業経営のあり方in福島

期 日 令和3年2月13日

場 所 郡山市「ビッグパレットふくしま」

参加者 39名

#### 5 森林土木等技術向上支援事業

##### (1) 優良森林土木工事等の表彰

- ① 表彰の実施

林道維持コンクール 1町

優良森林土木工事 治山の部 8社 林道の部 4社

優秀工事監督者 11名

(例年通常総会に併せて執行している表彰式は総会の規模縮小開催に伴い中止。表彰状等は、郵送により受賞者へ交付)

② 日本林道協会創立70周年記念表彰への推薦

林道功績者表彰 林野庁長官賞 福島県森林土木建設業協会

林道功労者表彰 林野庁長官賞 石川俊幸氏、水野谷正一氏

③ 治山・林道コンクールへの推薦

民有林治山工事コンクール 日本治山治水協会会長賞 大沼林産工業(株)

民有林治山木材使用工事コンクール 日本治山治水協会会長賞

福島県県南農林事務所 伊藤透氏

林道維持管理コンクール 日本林道協会会長賞 塙町

民有林林道工事コンクール 日本林道協会会長賞 久米工業(株)

民有林林道木材使用工事コンクール 日本林道協会会長賞

福島県県南農林事務所 森林土木課

(2) 森林土木等技術者への助言・指導

ふくしま森林再生事業総合管理業務委託の施工現場での助言・指導を行った。

## II 緑化の推進（公益目的事業2）

「緑の募金」等を活用した幅広い分野における緑化運動の展開や、緑の少年団、森林づくり団体等への活動支援を通じて、自然に親しみ、緑の恩恵に感謝する豊かな「心づくり」を推進した。

また、東日本大震災や台風19号などの災害からの復興と緑豊かな潤いある美しいふくしまづくりを目指し、第69回全国植樹祭を通して紡いだ森林や緑と人、人と人との繋がりを育みながら、ふくしまの復興と未来を見据えた森林づくり活動を展開した。

### 1 「緑の募金」運動の展開

「緑の募金」目標額 70,000,000円 実績額 59,291,152円

「緑の募金」運動推進期間 春季 4月1日～5月31日

秋季 9月1日～10月31日

#### (1) 広報・啓発活動の実施

##### ① 春季緑の募金街頭キャンペーン【中止】

##### ② 「緑の募金」寄贈式

令和2年 4月22日 ふれあいグリーンキャンペーン緑の募金寄贈式

【中止】

令和2年11月27日 みんなの環境キャンペーン緑の募金寄贈式

令和3年 1月19日 全日本ロータス同友会福島県支部緑の募金寄贈式

##### ③ テレビ、ラジオによる広報活動

令和2年 4月 1日～4月30日 ラジオ「緑の募金」CM 13回放送

令和2年 4月 1日～5月10日 テレビ「緑の募金」CM 30回放映

##### ④ 「緑の募金」のキャッシュレス決済

新型コロナウイルス感染症防止対策を踏まえ、QRコードから募金が出来るカード決済によるシステムを令和2年10月1日から開始した。

#### (2) 緑化活動費の交付

① 地方植樹祭 7団体(市・地方緑化推進委員会)

② 緑の募金県内緑化公募事業 4団体

③ 緑の募金学校緑化活動促進事業 94校

④ 緑化苗木の配布 1,055本

## 2 他の団体との連携による緑化運動の推進

### (1) 福島県花いっぱい運動

(福島民友新聞社、農林中央金庫福島支店と共催)

#### ① 園芸教室【中止】

#### ② 第53回花いっぱいコンクール

参加申し込み団体 32団体

表彰式 令和2年11月27日

入賞団体数 10団体(県知事賞、県教育長賞他)

### (2) 第29回緑の提言・作文コンクール

(福島民友新聞社、農林中央金庫福島支店と共催)

応募者数 171名 参加校数17校

入賞点数 43点(金賞、銀賞、銅賞他)

### (3) 第35回ふくしま緑の写真コンクール

(福島民報社と共催)

応募者数 209名 応募総数 684点

表彰式 令和2年12月5日

入賞点数 52点(特選 金賞 銀賞 銅賞他)

### (4) ゴルファー協力の緑化促進事業「ゴルフ場 森の教室」

期 日 令和2年11月21日

場 所 西郷村「グランディ那須白河ゴルフクラブ」

主催団体 白河高原薪の会

参加者数 16名

活動内容 記念植樹、下刈り作業等

### (5) 緑と水の森林ファンド事業

#### ① 都道府県事業

森林・林業とのふれあい事業(第45回福島県林業祭)

期 日 令和2年11月15日

場 所 福島県男女共生センター

主催団体 福島県林業祭実行委員会

参加者数 100名

活動内容 林業担い手討論会(パネルディスカッション)

#### ② 学校環境緑化モデル事業

いわき市立小名浜西小学校で校庭周辺の樹木整理(除伐作業)を実施

③ 第32回ふくしま緑の百景歩こう会の開催

期 日 令和2年10月17日

場 所 南湖公園のアカマツと城下町を歩くコース(白河市)

参加者数 380名

(6) 民間企業・団体の緑化事業を活用した緑化の推進

① オンラインによる幼稚園等「森の教室」の開催

期 日 令和2年10月14日

場 所 大玉村立玉井幼稚園

参加園児 100名

期 日 令和3年1月28日

場 所 みなみ若葉こども園(会津若松市)

参加園児 128名

② 緑化苗木の配付

ふくしま緑の百景歩こう会の参加者へ500本配布

(7) 子ども里山教育支援事業

幼児期における緑の学習活動を推進するため、有識者等による「子ども里山教育活動推進検討会」を開催した。

開 催 日 令和2年11月18日、令和3年1月27日、2月24日

### 3 緑の少年団育成

(1) 県の「緑の輪推進事業」の活用による装備品の支給

(2) 新規結団の促進及び活動の支援

新規結団 2団

名 称 長瀬小学校緑の少年団(猪苗代町)

結 団 日 令和2年6月17日

名 称 千里小学校緑の少年団(猪苗代町)

結 団 日 令和2年6月30日

(3) 第41回福島県緑の少年団活動コンクール

参加団数 22団

福島県知事賞 会津若松市立大戸小学校緑の少年団

福島県教育委員会教育長賞 会津若松市立川南小学校「ホタルの里」  
緑の少年団

関東森林管理局長賞 喜多方市立第一小学校みどりの少年団

福島県緑の少年団育成協議会長賞 田村市立緑小学校みどりの少年団

喜多方市立第一小学校みどりの少年団を全国活動発表大会へ推薦し、

「みどりの奨励賞」（全国緑の少年団連盟会長賞）を受賞した。

- (4) 第46回福島県緑の少年団県大会【中止】
- (5) 緑の少年団の交流促進活動【中止】
- (6) 緑の少年団だより（みどりのとも第35号）の発刊 300部
- (7) 本県独自の緑の少年団制服96着を緑の少年団7団に支給

#### 4 森林整備事業

- (1) 地方植樹祭・育樹祭等の開催  
県内7市・地方緑化推進委員会において開催
- (2) 森林愛護運動  
育樹運動ポスター500枚を関係機関に配布
- (3) 県民参加の森林づくり推進事業  
ホームページ等の活用により、NPO法人及びボランティア団体等へ  
関連情報を提供
- (4) みんなで支えよう森森元気事業

##### ① 新規協定の締結

令和2年 6月19日	株式会社東邦銀行
令和2年 6月19日	A L S O K 福島株式会社
令和2年10月20日	株式会社メイワ
令和2年12月22日	福島キャノン株式会社
令和3年 3月25日	保土谷化学工業株式会社

##### ② 活動支援状況

令和2年 6月～10月	関場建設株式会社
令和2年 8月～ 9月	株式会社みずほフィナンシャルグループ
令和2年 9月23日～28日	東北電力株式会社
令和2年10月7日	福島キャノン株式会社
令和2年10月8日、9日、19日	公益社団法人福島県トラック協会
令和2年10月22日、23日	株式会社メイワ
令和2年11月15日	日本精工株式会社
令和2年11月16日	NPO法人日本バーク堆肥協会

#### 5 ふくしま復興・未来の森づくり基金事業

- (1) 森林づくりの担い手育成  
県内52緑の少年団の森林づくり活動に助成支援を行った。

(2) 多様な主体による森林づくり体制整備

森林環境教育に関する検討委員会に参画し、森林環境教育の一層の推進に向けた取組などについて、提言案を取りまとめた。

(3) 森林づくり県民運動の醸成

① 森林づくり子ども大使の派遣【中止】

② 第3回次世代を担う子供たちによる森林づくり会議の開催【中止】

③ 第3回ふくしま植樹祭の開催【中止】

④ 森林づくりフィールド整備

ふくしま県民の森にある“樹の森”、“花の森”への苗木補植や草刈、花の種まき、ゲート修復などを行った。

(4) 森林づくり活動支援

県内NPO法人3団体、小学校1校への助成支援を行った。

(5) 森林づくりに対する顕彰事業

ふくしま森づくり大賞

森づくり活動部門 湯田信吾氏(南会津町)

森林文化振興部門 郡山市ぶなの森を守る会(郡山市)

### Ⅲ きのこ等（特用林産物）の振興（公益目的事業 3）

福島県オリジナル品種の種菌供給をはじめ、安全なきのこ原木等の供給と栽培技術の指導等や県産きのこの販路開拓を支援し、中山間地域の活性化と山村地域の振興に貢献する「産地づくり」を推進した。

#### 1 原発事故からの復興・再生の支援

原発事故の影響で出荷制限や風評により甚大な被害を被っているきのこ生産者のため、関係団体と連携して原発事故に伴う損害賠償請求を支援したほか、安全な種菌、オガ粉等購入費に係る負担軽減を図った。

##### (1) 損害賠償請求事務の支援

損害賠償請求者 71名（延べ請求件数 335件）

損害賠償請求額（累積） 866,614千円

東京電力支払額（累積） 866,097千円（支払率99.9%）

##### (2) 安全なきのこ原木等供給支援事業の実施

供給実績 オガ粉（広・針葉樹） 17,282m<sup>3</sup>、種菌 18,107本

供給先 オガ粉 13名、種菌 11名

#### 2 生産振興と販路開拓への支援

県オリジナル品種のナメコ福島 N1・N2・N3・N4号等の種菌の供給を行うとともに、県オリジナル新品種であるホンシメジやナメコ福島 N5・N6号の特性に基づく栽培技術を指導し、きのこ生産者の技術向上を図り、産地化を促進したほか、県内イベントや首都圏のアンテナショップ等を活用し、県産きのこの販路開拓を支援した。

##### (1) 福島県オリジナルきのこ品種の産地化の促進

供給実績 県オリジナル品種 N1～N6外 種菌 512本

供給先 16名

##### (2) 種菌、菌床等の供給・斡旋及び栽培法の指導

種菌供給実績 955本

供給先 35名

##### (3) 県産きのこの販路開拓への支援

###### ① PR用物品の製造・配布

PR用きのこ加工品（特製なめたけ瓶 800本）

PR用シャープペンシル（特製ロゴ入り 400本）

###### ② 「福島県きのこまつり」の開催【中止】

代替実施 きのご加工品 P R 配布及び高品質きのご見本展示  
期 日 令和2年11月15日  
場 所 二本松市「福島県男女共生センター」

③ 本県産きのごの P R ・販売及び試食会

期 日 令和2年12月 4日、 5日  
令和2年12月17日、18日  
令和3年 1月15日、16日  
令和3年 2月13日、14日

場 所 東京都「日本橋ふくしま館（ミデッテ）」

3 放射能測定業務

N a I ( T 1 ) シンチレーションスペクトロメータやきのご原木非破壊検査機など放射能測定器を活用して、原木、オガ粉、菌床及び子実体に含まれる放射性物質濃度等の測定検査を実施し、安全・安心なきのご生産を支援した。

(1) 放射能測定器による測定

依頼検査 111件、幹旋物等検査 116件

(2) きのご原木非破壊検査機による測定

依頼検査 50本

4 きのご類振興対策事業

きのご類生産に必要な情報を収集・提供するとともに、一般県民や生産者に対する相談指導業務に対応したほか、県からの委託を受けて種菌の継代培養、凍結保存を行った。

(1) 情報収集提供 「林業福島」に掲載 4回

(2) 高度栽培技術指導 27件

(3) 原種菌保存事業 培養更新 596種、冷凍保存継続 1,045種

(4) 野生きのご鑑定 55件

(5) 生産者対象相談 1件

5 きのご復興支援事業

きのごに対する理解促進を図るため、県内小学生を対象に体験学習の機会を提供したほか、県産きのごを使用する料理コンテストを開催してきのごに対する理解促進を図り、きのご産業の復興を支援した。

(1) きのご栽培技術向上支援事業

① 福島県きのご品評会【中止】

② 福島県きのこセミナー【中止】

(2) きのこ食育推進事業

① 夏休み親子キノコのふしぎ体験ツアー【中止】

代替実施 きのこ栽培体験・観察用ナメコ菌床の配布 60菌床

期 日 令和2年11月16日

配布先 郡山市立安積第三小学校

② 第5回福島県きのこ料理コンクール

応募総数 280点（内高校生225点、大学生42点）

期 日 令和2年11月23日（本審査会・表彰式）

場 所 郡山市安積総合学習センター

※ 県知事賞を受賞した室井つな子さん（一般）、飯村菜月さん（大学3年生）は東京都内で開催される第33回きのこ料理コンクール全国大会への福島県代表に決定。

全国大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、服部栄養専門学校スタッフによる代理調理で実施され、室井さんはしいたけ等特用林産振興議員連盟会長賞と日本産・原木乾しいたけをすすめる会会長賞を、飯村さんは日本特用林産振興会会長賞と服部栄養料理研究会会長賞を受賞した。

#### IV 測量設計調査等事業（収益事業 1）

福島県と締結した協定に基づき、県からの依頼を受け速やかに災害による被害施設等の調査に協力するほか、福島県内における治山、林道等の整備を促進する測量設計等業務、治山施設等の適切な機能発揮のための調査等業務、森林整備を推進するための森林再生等業務、林業の持続的発展と森林の多面的機能の発揮を図るための森林経営管理制度に係る業務等を受託し、県民の安心を確保する安全な「県土づくり」を促進した。

##### 1 治山林道調査等受託事業

###### (1) 測量設計事業受託業務

近年頻発している集中豪雨等による山腹崩壊地や溪流荒廃地を復旧整備し、災害発生の防止、軽減を図るための測量設計業務を受託した。

###### (2) ふくしま森林再生事業受託業務

原発事故等の影響により停滞している森林整備の推進を支援するため、間伐等の森林整備と放射性物質対策を一体的に実施する「ふくしま森林再生事業」を受託した。

##### 2 図書等の斡旋・販売

###### (1) 専門図書の斡旋・販売

治山林道必携等の斡旋・販売 101冊

###### (2) 標識堤名板等の斡旋・販売

保安林標識、治山ダム堤名板の斡旋・販売 7基

# 令和2年度治山林道調査等受託事業の実績

(単位 円)

事業名	受注実績						うち次年度	
	前期繰越		受注		計		繰越	金額
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
測量設計業務			4	18,273,200	4	18,273,200		
治山事業			4	18,273,200	4	18,273,200		
林道事業								
森林再生業務	9	147,765,200	22	325,431,700	31	473,196,900	9	198,198,000
ふくしま	6	119,340,100	12	277,272,600	18	396,612,700	7	184,598,000
森林再生事業								
”(施工管理業務)	3	28,425,100	10	48,159,100	13	76,584,200	2	14,960,000
合計 (税込)	9	147,765,200	26	345,704,900	35	491,470,100	9	198,198,000
(参考) 令和元年度	5	58,325,200	29	355,279,600	34	413,604,800	9	140,122,400

## V きのこ等（特用林産物）販売事業（収益事業 2）

### 1 種菌・菌床・オガ粉等の供給・斡旋に関する事業

比較的規模の大きなきのこ生産者に対し、県オリジナル品種のナメコ種菌や安全性を確認したオガ粉を供給するなど、きのこの産地化を支援した。

- |           |                      |     |    |
|-----------|----------------------|-----|----|
| (1) 種菌供給  | 2,756本               | 供給先 | 7人 |
| (2) オガ粉供給 | 104.01m <sup>3</sup> |     |    |
| (3) 斡旋事業  | 11件                  |     |    |